



インシュアテックの iChain と三井住友海上、協業合意のお知らせ
～「iChain 保険ウォレット」からシームレスな契約情報管理を提供～

2018年9月11日

iChain 株式会社

インシュアテック(InsurTech)のスタートアップである iChain 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO 加藤 裕之 以下、「iChain」）は、三井住友海上火災保険株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長：原 典之 以下、「三井住友海上」）と、iChain の提供する「iChain 保険ウォレット」と三井住友海上の提供する「お客さま Web サービス」のサービス連携を進めることで合意しました。これにより、三井住友海上のお客様に対してスマートフォンからシームレスな契約情報管理機能を提供いたします。今回の協業は iChain にとって保険会社との初めての協業となります。

■背景

「iChain 保険ウォレット」はほとんどの保険・共済商品に対応しており、契約者の保険情報および保険証券イメージをスマートフォンで登録・閲覧できます。日常生活におけるリスク情報を管理することにより「もしも」のときに迷わずに自身や家族が保険会社へ連絡し保険金や給付金の請求ができます。

三井住友海上は契約者に対して、Web 上での各種手続き（契約内容確認、住所変更、代理店連絡、満期案内など）が可能な「お客さま Web サービス」を提供しており、お客さま接点の一つとして利用を推進しています。

■協業内容

「iChain 保険ウォレット」に登録している三井住友海上の保険契約詳細から、三井住友海上の提供する「お客さま Web サービス」へダイレクトアクセスを可能とすることで「iChain 保険ウォレット」からワンストップで各種手続きが可能となり、保険契約者は必要時に「お客さま Web サービス」にアクセスでき、電話での問い合わせで待たされたり、書類の記入・郵送などの負担から解放されます。

さらに保険契約の満期日が近づいたり、「iChain 保険ウォレット」上でお客さまの住所を変更したタイミング等で、「お客さま Web サービス」での変更・確認を誘導するプッシュ通知も「iChain 保険ウォレット」から配信します。

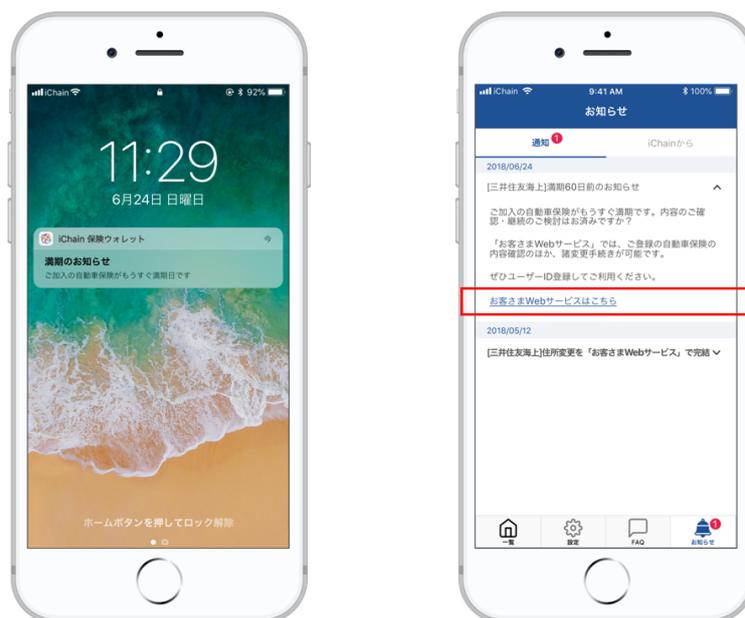
「iChain 保険ウォレット」と「お客さま Web サービス」連携内容

1. 「iChain 保険ウォレット」に「お客さま Web サービス」へアクセスするボタンの配置



「iChain 保険ウォレット」の保険詳細（左）と「お客さま Web サービス」のログイン・トップページ（右）^{*1}

2. 「iChain 保険ウォレット」に三井住友海上の対象保険商品登録時に「お客さま Web サービス」登録案内のプッシュ通知
3. 「iChain 保険ウォレット」での住所変更時に「お客さま Web サービス」での住所変更案内のプッシュ通知
4. 満期日が近づいた際に更新案内のプッシュ通知
5. 控除証明書発送時期に控除関連情報をプッシュ通知



「iChain 保険ウォレット」からのプッシュ通知表示（左）とお知らせ画面（右）^{*1}



<三井住友海上火災保険株式様からのエンドースメント>

今回の iChain 様と弊社との協業を歓迎します。「iChain 保険ウォレット」と「お客さま Web サービス」が連携し、お客さまとの接点を強化することで、保険に関わる様々な機会に合わせた「お客さま Web サービス」の活用を促進し、きめ細かい情報を提供する取り組みになると考えております。今後、より密接な連携も検討し、お客さまの利便性向上に取り組んでまいります。

■サービスの提供時期と今後の計画

2018 年 12 月中に「iChain 保険ウォレット」に連携機能を追加しサービスを開始する計画です。

今回の取組を実現させた後は両社のデータをシームレスに連携させるため、シングルサインオン、API など、より密接なデータ連携に向けた取り組みを検討していく予定です。

■iChain 保険ウォレットについて

日本在住の 18 歳から 69 歳の 80%以上が生命保険に加入[※]しています。このように保険は極めて身近な存在になっているにもかかわらず、日常的に目に触れない場所で保険証券は管理されていることが多く、加入している保険への意識は加入後時間とともに薄れていき、アクシデントが発生した際に保険給付金あるいは保険金の請求を行う際に、保険契約者自身が円滑に行うことを阻害していると iChain は考えます。

「iChain 保険ウォレット」はほとんどの保険・共済商品に対応しており、自身の加入している商品名、契約者、補償・保障対象者、保険料、保険期間などの基本情報および保険証券イメージをスマートフォンで登録・閲覧できることに加えて、加入商品の情報を家族のスマートフォンへ共有できます。

このような日常生活におけるリスク情報を「iChain 保険ウォレット」で管理することにより「もしも」のときに迷わずに自身や家族が保険会社へ連絡し保険金や給付金の請求ができます。

■iChain 株式会社概要

iChain はブロックチェーンテクノロジー（分散台帳技術）をベースに保険業界にイノベーションを起こすインシュアテックのスタートアップです。

個人に対して、これまで紙ベースで行われてきた加入保険の保険証書をスマートフォンで管理できるようにします。「もしも」のときに迷わずに保険金請求ができるような「世の中を少し便利にする」世界観を実現します。

保険会社に対しては、ブロックチェーンベースの保険証券管理および保険金支払いプロセス管理のプラットフォーム「iChain Base」により、保険会社のメインフレームから Web を中心とした分散技術へのトランスフォーメーションを進めていきます。



会社名：iChain 株式会社（英文社名: iChain, Inc.）

所在地：東京都中央区新川 1-8-8

設立日：2016 年 4 月 1 日

資本金：105,420,000 円（資本準備金含む）

代表者：代表取締役 CEO 加藤 裕之

URL：<https://www.ichain.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ

iChain 株式会社 担当 後藤 ichain-inquiry@ichain.co.jp

*1: 「iChain 保険ウォレット」の画面はイメージです。実際と異なる場合があります。

*2: 「生活保障に関する調査 生命保険文化センター」より (<http://www.jili.or.jp/research/report/pdf/h28hosho.pdf>)

※情報は、発表日現在のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

※ロゴ・画像をご掲載いただく場合は、必ずコピーライト表記の記載をお願いします。